

かき

広報

9月号

2006.September vol.623

長月

▼特集

さあ二学期の始まり

よかニオぶい
にせ



保護者の皆様へ

「食が子どもを救う」

教育長 柿内 康雄

人間はよりよく生きるために自己の目標を定め、その目標に向けて努力を重ねて日々生活しています。

本町の児童生徒の現状は、

一 学力を標準学力検査（NR T・CRT）や平成十七年度鹿児島県「基礎・基本」定着度調査の結果からみると、全体としては、全国・県平均を上回っている状況にあります。しかし、学習に関する意識調査等からすると、家庭学習や基本的な生活習慣が身に付いていない児童生徒がいることも明らかになりました。

二 心の面では、全体としては、あいさつやボランティア活動等に自ら取り組むなど、人間としてよりよく生きていこうとする道徳的実践力が身に付きつつあります。しかし、社会生活上のルールや基本的なモラルなどの倫理観等が、いまだ不足している児童生徒がいることも事実であります。

三 体力は、平成十八年度体力・運動能力調査の結果からみると、全体としては、全国・県平均を下回っている種目がほとんどあります。

どであり、憂慮すべき状況にあります。

これらの実態を踏まえて、子どもたちの自覚を促しながら、各学校は各家庭と連携を強化して、更なる向上を目指しているところで

ところで、「むかつく」「キレる」「孤立化・孤独化」傾向の子どもたちの生ずる要因の多くは、食を取り巻く生活習慣に起因していることがだんだん明らかになっていくことから、生活の基盤である食を真剣に捉え、子どもたちの健康を第一に考える必要があります。

我が子を救うのは親であり、親は我が子の健やかな成長のために、十分な時間（小学校低学年までは九時間）の睡眠時間をとらせたり、朝食を必ずとらせたりするなど、食を見直すとともに大人中心の生活から子ども中心の生活に変えることが大切です。



教育長 柿内 康雄

寄稿

特集 2学期の始まり

小学生の皆さんへ



町校長会会長 柁城小学校長 西山 伸作

「努力」は実る

柁城小学校長 西山 伸作
残暑の中にも、秋風は少しずつ涼しさを感じさせてくれます。虫の音も大きくなってきました。

さあ、2学期の始まりです。2学期は、約四か月間の長い学期です。稲穂が日に日にその実をふくらませていくように、一年でもっとも「努力の実」がふくらむ時です。

天才発明家といわれるエジソンは、人々から天才といわれるたびに、次のように語っています。

「私は、決して天才ではない。努力が九十%、才能は十%なので

す。」
人々から天才といわれたエジソンでさえも、「努力の人間」と、自分のことを語っているのです。また、アメリカ大リーグで活躍

するイチロー選手も、「努力」の大切さを次のように語っています。「努力は、決して裏切らない。」

2学期の出発の今、「目標」を明確にし、健康や安全に気を配りながら、残暑にも負けず、「努力」の二文字を友とし、日々努力を重ねていってほしいと願っています。

「授業に真剣に取り組む姿」「スポーツに打ち込む姿」「地域活動に汗する姿」等々、「努力する皆さんの姿」に感動が生まれ、町民の皆さんの熱い応援と期待が掛かります。

ところで皆さん、「早寝・早起き・朝ご飯」は、今、すべての幼稚園や小・中学校などで実践している共通項目です。

まず、自分の生活習慣を見つめ直し、一日の生活のリズムを作る努力が必要ではないでしょうか。

「私たちは、加治木町民の一員である。」という強い自覚のもとに、自信と誇りを持って、飽くなき努力を惜しまず、2学期を乗り切ってほしいと願っています。

今、2学期のスタート台に立った皆さん、「一歩踏み出す勇氣」を持って、力強く前進していきましょう。

家庭教育 10 章 負けるな・うそを言うな・弱いものをいじめるな

- 第一章 親自ら礼節をわきまえ、人間の生き方を語る親であれ。
 第二章 親の優しさが、子どもを勇気づけ、希望をいだかせる。
 第三章 家庭は人間愛の基礎を育てるやすらぎの場所である。
 第四章 親は、家庭の生命の泉。子どもは親の後ろ姿を見て育つ。
 第五章 親と子が共に働き、共に汗を流し、働く喜びを教えよう。
 第六章 ひとの命の大切さを、幼児のうちから教えよう。
 第七章 やってよいこと、悪いことのけじめを厳しくしつけよう。
 第八章 読書のすすめと郷土を愛する心を育てよう。
 第九章 子どもに家族の一員としての存在感を身につけさせよう。
 第十章 待つ、耐える、辛抱する、耐性を身につけさせよう。



中学生の皆さんへ

充実した二期を…

スタートが大事

加治木中学校長 岩切 和良
 長い四十二日の夏休みも終わり、「文化の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」といわれる二期がスタートしました。夏休みの前に立てた目標に向かって計画的に生活できた人もいれば、そうでなかった人もいます。と思いますが、今日から気持ちを新たに素晴らしい充実した二期を築いていきましょう。

素晴らしい二期を築くために、

ぜひ取り組んで欲しいこと

一「けじめ」のある生活をしましょう。
 ① 「二人はみんなのために、みんなは一人のために」お互い温かい心で接し、明るい楽しい学校を築きましょう。

② 「いじめをしない、いじめをさせない、いじめを許さない」強い態度で行動しましょう。

③ 学校のきまりを大事にし、勉強と遊びの区別をしつかりつけ、計画性のある生活を送りましょう。

④ 「親思い、友達思い、学級思い」の優しい心で、人の心の痛みのわかる中学生らしい行動をとりましょう。

二 学級の一員としての**自覚**を持ちましょう。

① 明るい学級の雰囲気づくりに努

め、自分の役割や責任を果たしましょう。

② 八時十分の登校完了から始まることを自覚し、遅刻や人に迷惑になることを慎みましょう。

③ 生活目標や保健目標、学級目標等の目標について、自分なりに工夫して自分を高めていきましょう。

④ 悩みや疑問は、できるだけ早く担任の先生にも相談して、アドバイスを受け、解決を図るようにしましょう。

三 一日一善、自分のよさを伸ばしましょう。

① 自分を「親・兄弟（姉妹）・親戚・友・先生・地域の方々や声かけおじさん・おばさん」が見守ってくれていることに感謝しましょう。

② 非行・事故等を起こさない強い心で二期を乗り切りましょう。

③ 自分のよさや可能性を生かす生活の工夫をしましょう。



加治木中学校長 岩切 和良

AEDを町に寄贈

(株)山藤建設

株山藤建設が創業五十五周年を迎えた記念事業の一環として七月二十六日、加音ホールで第一回安全大会を開催し、緊急を要する救急事故時の応急手当に役立ててもらおうと二台のAED(自動体外式除細動器)を代表取締役 岩下吉則氏から町に寄贈しました。

岩下吉則氏は挨拶の中で、「創業者の基本理念である感謝の念を忘れず、自分の事ばかりを考えず、常に皆がお互いの事を思いやり、お互いに声を出して確認し合うことが、労働災害を起こさないことにつながる。」と話し、約六十名の参加者と今後の安全作業について社を代表し意志の確認をしました。

安全講話の後、町の職員も参加し、始良郡西部消防組合の救



町へ寄贈する代表取締役 岩下 吉則氏



熱心に受講する参加者の皆さん



◀ダミーを相手に心臓マッサージの実践



寄贈された AED

急救命士によるAEDを使った救急救命と応急手当についての安全講習が開催されました。迅速な判断と的確な対応が求められることから、参加者は説明を真剣に聞き、不明な点については盛んに質問を行い、ダミーを使った人工呼吸、心臓マッサージや除細動(電気ショック)などを実践しました。



和やかな夕食会

楽しかった宿泊体験学習

西塩入子ども会

普段、お世話になっている地域の方との交流や生きる力の育成になればと西塩入子ども会が七月二十六・二十七日、塩入公民館で宿泊体験学習会を開きました。

資源ごみ回収のほか夕食会は、六年生女子が中心となりみそ汁やおにぎりなどを作り、レクリエーションとして、六年生男子と保護者による寸劇「桃太郎」を演じるなど、小学校六年生を中心に自分たちで企画立案しました。

体験学習により、地域の方との交流も一層深まり、子どもたちは一回り大きく成長したようです。

海に親しみ釣果を競う 錦江湾キス釣り大会

錦海漁業協同組合の主催で、錦江湾に親しみ、美しい海の保全を考える機会にしようとうと七月三十日、加治木港・重富漁港沖でキス釣り大会を開催しました。

大会も三十四回目となり、加治木港では小学生から一般までの男女六十八人が参加し、十一隻の漁船に分乗し、午前五時から約五時間、船頭が案内するポイントで、暑さも忘れ釣果を競いました。

本命のキスのほかに小型のサメを釣り上げるなど雑魚賞狙いの参加者もありました。

今年は、例年よりも釣果が良くハイレベルの争いとなり、加治木港では、検量の結果、キス



ライバルの釣果が気になるころ



自慢の仕掛け釣糸を垂らす参加者

重量賞は、何と五二六〇gを釣り上げた昨年も優勝者である始良町の松木長男さんが優勝、雑魚賞は、霧島市の宮下かおりさん、子供賞は、鹿児島市の田中貴大くんが獲得しました。

第 41 回町内小学校水泳記録会

大会成績

(※は新記録)

種 目	学年	氏 名	学校名	記 録
男子 2 5 m 自由形	4以下	小 濱 凛	柁 城	19秒6
女子 2 5 m 自由形	4以下	松田知奈美	錦 江	17秒7
男子 2 5 m 平泳ぎ	4以下	千 田 怜 央	錦 江	30秒5
女子 2 5 m 平泳ぎ	4以下	松田知奈美	錦 江	23秒9
男子 5 0 m 自由形	5	吉 松 颯 真	柁 城	38秒7
	6	松 田 直 樹	錦 江	※ 34秒2
女子 5 0 m 自由形	5	有馬加奈子	錦 江	44秒3
	6	原 田 夏 妃	加治木	※ 33秒5
男子 50 m 平泳ぎ	5	吉 松 颯 真	柁 城	51秒6
	6	師 玉 航	錦 江	45秒3
女子 50 m 平泳ぎ	5	外 松 清 楓	加治木	50秒9
	6	鯨 島 千 晴	加治木	48秒6
男子 25 m 背泳ぎ	5	森 匠 平	錦 江	27秒5
	6	榎 満 健 太	柁 城	25秒8
女子 25 m 背泳ぎ	5	西 彩 乃	加治木	28秒3
	6	蔵満友里絵	錦 江	24秒3
男子 50 m 背泳ぎ	5	本中野佑喜	柁 城	55秒6
女子 50 m 背泳ぎ	5	永 田 実 季	錦 江	53秒9
	6	原 田 夏 妃	加治木	※ 36秒6
男子 25 m バタフライ	5	安 田 悠	柁 城	23秒8
	6	今 村 祐 介	柁 城	23秒9
女子 25 m バタフライ	5	中 島 奈 那	竜 門	27秒4
	6	熊 坂 歩 美	加治木	21秒4
男子 50 m バタフライ	6	松 田 直 樹	錦 江	※ 36秒7
女子 50 m バタフライ	5	外 松 清 楓	加治木	※ 45秒1
男子 100 m 自由形	6	岩 下 純 哉	加治木	1分35秒6
男子 100 m 平泳ぎ	6	師 玉 航	錦 江	1分35秒8
女子 100 m 平泳ぎ	6	鯨 島 千 晴	加治木	1分43秒8
男子 200 m 個人メドレー	5・6 共通	松 田 直 樹	錦 江	※ 2分58秒5
女子 200 m 個人メドレー	5・6 共通	原 田 夏 妃	加治木	※ 2分52秒8
男子 200 m メドレー	5・6 共通	田 丸 将 大 濱 田 巧 真 吉 松 颯 真 本中野佑喜	柁 城	3分28秒1
女子 200 m メドレー	5・6 共通	原 田 夏 妃 鯨 島 千 晴 熊 坂 歩 美 福 森 明 香	加治木	※ 2分57秒6
男子 100 m リレー	4以下	高 橋 仁 輝 岡 大 史 吉 留 元 圭 岩 元 圭 圭	永 原	1分47秒1
女子 100 m リレー	4以下	池 江 菜 々 美 迫 田 菜 摘 有 馬 海 奈 松 田 知 奈 田 知 奈 美 岩 下 浩 章	錦 江	1分26秒9
男子 200 m リレー	5・6 共通	師 玉 航 松 田 直 樹 田 畑 陽 平 外 松 清 楓	錦 江	2分51秒7
女子 200 m リレー	5・6 共通	福 森 明 香 熊 坂 歩 美 鯨 島 千 晴	加治木	2分47秒3

飛沫舞う

若鮎の泳ぎ



第 四十一回町内小学校水泳記録会

が、小学校児童の体力・気力づくりの一環として、四・五・六年生を対象に、七月二十四日、加治木小学校プールで開催されました。

時おり小雨が降るあいにくの天候となりましたが、選手の名前がコールされるたびに、各小学校のテントから声援が沸き起こり、選手は、クラスメイトの声援や保護者の見守る中、元氣よくスタートし、ゴールまで一生懸命に水をかいて泳ぎ切りました。

今大会では、三十六種目中、八種目で新記録が誕生し、新記録を出した児童にはメダルが授与されました。



ヒラメの稚魚を放流

錦海漁業協同組合

錦海漁業協同組合の主催で、七月三十日、加治木港で栽培漁業振興の一環として、ヒラメの稚魚六千匹の放流が行われました。

加治木やまこつ塾の塾生十五人（錦江小学校四・五・六年生）が参加し、漁船の係留場と三隻の漁船に分乗し、計四か所から錦江湾に放流しました。

塾生は、ヒラメの稚魚が木の葉が散るように海中へ姿を消すのを見て、「大きく育つて」と声を掛けていました。

放流の後、塾生は組合の方からの黒川岬周辺の自然や昔の遊び場であったことの話を、興味深げに聞いていました。



漁船の係留場から放流



船上から放流

英語でかたいもんそ

町英語暗唱大会

英語に慣れ親しみ、表現力やコミュニケーション能力の基礎を養うことを目的に八月三日、福祉センターで加治木中学校の生徒を対象に町英語暗唱大会が開催されました。

毎年夏休みに開かれており、今年で五回目。

一年生は二人一組となり十四組の二十八人、二年生は十人、三年生は七人参加し、発表者は、与えられた課題について、緊張の中、感情をこめ表現の工夫をして発表していました。

特別賞として、最優秀賞受賞者の中から、原美津貴さんへ加治木ロータリークラブ水口武義会長から台湾員林鎮への交流派遣目録が贈られました。

成績は次のとおりです。

【最優秀賞】

▽一年 室屋祐甲子

▽二年 前平奈江

▽二年 岩下眞理子

▽三年 原美津貴

【優秀賞】

▽一年 刈川曉絵

▽二年 福留萌々

▽二年 中村理歩

▽三年 西ひかり

福田つぐみ



Good job! 大会参加者一同

自らの意見を言葉に 「少年の主張」発表

「少年の主張」発表

弁論を通して「豊かな心」「創造力」「判断力」「表現力」等の育成を図ろうと八月三日、福祉センターで第三回町「少年の主張」発表大会が開かれました。

町内の小学生十人、中学生十六人が、発表テーマにそって、将来の夢や感動体験などを明瞭な発音で発表しました。

発表内容は、ボランティア活動、まちづくり、昨今の時事問題など幅広く参観者をうならせていました。

次の世代を担う児童生徒の成長が楽しみです。

成績は次のとおりです。

【小学校の部】

▽最優秀賞

南蘭亜美（柁城小六年）

▽優秀賞

平島寛之（柁城小六年）



表彰を受ける3年生 原美津貴さん

【中学校の部】

▽最優秀賞

下楠蘭莉花子（二年）

▽優秀賞

岩下眞理子（二年）



4名の表彰者の授賞式



発表風景

第40回

かじき 夏まつり

加治木町商工会



やっぱり夏の定番 かじき夏まつり

第 四十回夏まつりが、八月五日・六日の両日、かまだ想い通りで前夜祭が、加治木港で本祭が開催され、町内外から延べ四万人の家族連れや若者などで賑わいました。

前夜祭は、午後五時に小山田地区の太鼓踊りでスタート。工夫を凝らした二十六基のみこし隊や柁城小学校金管バンド・加治木中学校吹奏楽部・加治木女子高等学校の迫力ある音楽隊が次々と練り歩きました。特に加治木女子高等学校による全員浴衣姿での演奏は、映画「スウィングガールズ」の一場面をほう

ふつさせ、治道の観衆は多くの拍手を送っていました。

前夜祭を締めくくる総踊りには、町内企業やグループなど

十四団体、四百七十人が参加。整然とまた、日頃の憂さを晴らさんとはかりにそれぞれのスタイルで踊っていました。

本祭は、六時十五分から港の特設ステージで園児の日本舞踊やかじきまんじゅうを使った親子での余興、バンド演奏で場内の観衆を楽しませ、フィナーレは四千発の花火大会。真夏の夜空に浮かぶ色鮮やかな花火が観衆の瞳を色とりどりに染め上げていました。

【みこしコンテスト金賞】
▽幼児の部 川野保育所A
▽児童の部 竜門校区子ども会



給食の人気メニューを作ろう

町親子料理教室

学校の給食が栄養を考え、どのように作られているか、親子でふれあいながらの料理教室が八月四日、加音ホールで開かれました。

給食で人気の高い「奄美の鶏飯」ほか三品が作れるとあって、町内の親子五組十五人が参加し、学校給食センター調理員からのアドバイスを良く聞きながら、手際よくコツコツと仕上げていきました。

普段、会うことのない調理員とのふれあいもあり、参加者は夏休みの楽しい思い出となりました。味は、いつもと変わらぬ美味しきで二重丸。参加者の顔はにっこりでした。



学校給食センター調理員とのふれあい

慣れない手つきで子どもたちもおじいさんやおばあさんたちとふれあいながら一生懸命に取り組む、完成した料理を参加者で楽しく語り合いながら食べました。

「自治会づくりはコミュニケーションから」を実践した一日となりました。

「安心安全な自治会づくり、お年寄り子どもに優しい自治会」を目指す岩原南自治会が八月五日、加音ホールでふれあい料理教室を開きました。

高齢者や親子の二十七人が集まり、鮭のホイル焼き、団子汁、白玉だんごほか二品の料理作りに挑戦しました。

自治会の基本はコミュニケーションづくりから

岩原南自治会



ふれあい料理教室の風景

義援金を町に寄附

住友金属鉱山(株) 菱刈鉱山

住友金属鉱山(株)菱刈鉱山後根則文鉱山長と事務課の山田真穂事務課長が八月七日、町長室を訪れ、「今回の豪雨災害における復興事業に役立ててください。」と町に義援金を贈りました。

寄附金を受け取った町長は、「本町でも七月中旬から二十四日までの豪雨による影響とされる災害が、日本山の国道10号沿いの斜面に亀裂発生のほか山間部の農地や河川で崩壊等が発生しています。誠にありがたいことです。有効に使用させていただきます。」と御礼の言葉を述べました。



義援金を手渡す
住友金属鉱山(株)菱刈鉱山
鉱山長 後根 則文氏

平成18年度 狂犬病予防注射(脱漏)日程のお知らせ

狂犬病は人間にも伝染し、死亡することもある恐ろしい伝染病です。

狂犬病予防法により、年に一回狂犬病の予防注射が義務づけられていますが、現在、未接種の犬が五百頭以上います。今年度最後の集合注射になりますので、未接種の犬は必ず受けさせてください。

なお、注射手数料は、三千円です(消費税を含む)。

※妊娠、授乳犬、生後90日以内の犬は接種できません。

※新たに登録される場合は、別途登録手数料三千円が必要です。

※最寄りの動物病院でも接種できます。

※該当犬が死亡又は行方不明の場合には、加治木町保険生活課 環境衛生係にその旨の届出をしてください。

10月24日(火)	小山田大字公民館	9:20 ~ 9:30
	龍門滝温泉駐車場	9:40 ~ 9:50
	萩原公民館	10:00 ~ 10:15
	福祉センター	10:25 ~ 10:35
	性応寺	10:40 ~ 10:50
	小陣公民館	11:00 ~ 11:10
	精矛神社	11:15 ~ 11:25
10月25日(水)	役場 保険生活課前	11:35 ~ 11:50
	西別府大字公民館	9:15 ~ 9:25
	木田第二地区公民館	9:40 ~ 9:55
	新生町ヨシダ商会前	10:05 ~ 10:20
	塩入公民館	10:30 ~ 10:40
	岩原公民館	10:45 ~ 10:55
	豊町公民館	11:05 ~ 11:15
	加音ホール北側駐車場	11:25 ~ 11:40

【問い合わせ先】 保険生活課 環境衛生係
TEL 62-2111 (内線:131・136)

加治木町太鼓踊大会

加治木町太鼓踊保存会

鉦・太鼓の響き・ホタ振りの妙技
吉左右踊り・太鼓踊り

西 別府・小山田・反土・木田の四地区の総勢百人

余りの踊り手による「太鼓踊大会」が盂蘭盆の翌日八月十六日に行われました。

午前八時から春日神社・精矛神社での踊りの奉納を皮切りに飯屋馬場通り、端山通り、かもだ想い通り、菅原神社（天神）の順に大勢の観衆の中で繰り広げられました。

踊り手は、早い地区は朝四時ごろから身支度をし、猛暑の中、「あねね」案内「みつでこ」道太鼓」「にわおどい」庭踊

り」「ひつでこ」退き太鼓」などを時に勇ましく時にユーモラスに夕刻まで、鉦や太鼓の響きの中で、一心不乱に踊り歩きました。

本町にとって、太鼓踊りは、生活に溶け込み季節を感じ取ることができる風物詩の一つとなっています。

【踊りの由来】

太鼓踊りは、慶長十二年（一六〇七年、十三年の説もある。）ごろ島津義弘公が、朝鮮の役の凱旋記念に疫病退散に効き目があるとされた駿河の念仏踊りを参考に考案させ、当初、西別府地区の士民が修得し、広めさせたといわれている。

西別府地区の踊りは大別すると吉左右踊りと太鼓踊りから成り立っている。太鼓踊りだけが西別府地区から他の地区へも口から口へ、手ぶり足ぶりは手ぶり足ぶりへとそのまま伝わって今日まで残っている。



かじき情報局

お知らせ

募集

イベント

講座

お知らせ

公証週間相談無料

鹿児島公証人合同役場

10月1日から10月7日までの「公証週間」に、公証相談所が設置されます。

公証事務に関する疑問、悩みごとや、困りごと等について公証人が直接御相談に応じます。

○設置場所 鹿児島市山下町17番12号県民交流センター東玄関前（鹿児島公証人合同役場）

TEL 099（222）2817

FAX 099（222）2391

○日時 9月30日午前10時～午後4時

○相談料 無料

○相談事項 遺言・任意後見契約・売買・消費貸借・賃貸借・債務弁済・離婚給付等の各種契約・私署証書・会社の定款等の認証など

無料健康相談 始良・大口 伊佐地域産業保健センター

霧島市、始良郡内に所在する

従業員50人未満の事業場の事業主・従業員を対象とした無料健康相談を実施します。

○実施日 10月4日、10月18日 午後2時～午後4時

○場所 霧島市隼人町始良郡医師会館

○内容 ①健康診断結果に基づく相談 ②病気の相談や生活習慣病の予防法 ③ストレス解消法 ④職場の労働衛生面など

▽問い合わせ先 始良・大口伊佐地域産業保健センター
TEL 0995（42）1205

お気軽に御相談ください 地域リハビリテーション 広域支援センター

始良高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センターでは、障害のある方や高齢者が地域において、生涯にわたり健康で生き生きとした生活が送れるよう、保健・医療・福祉の機関・団体と連携をとりながら、地域住民の方々にリハビリテーションに係る様々な情報を提供したり、相談・支援・啓発活動を実践しています。

【事業内容】

◇地域住民への支援

○リハビリテーション等に係る相談への対応及び支援

○リハビリテーションの地域住民への啓発活動

◇地域リハビリテーション実施機関への支援

○リハビリテーション従事者に対する研修、実技の技術支援

○福祉用具、住宅改修等への相談に係る支援

◇地域リハビリテーション連絡協議会の運営

◇相談 無料

▽問い合わせ先

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター 始良高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーション広域支援センター

（担当）梅本・渡辺

TEL 0995（62）0001

FAX 0995（62）3778

10月は労働保険適用促進月間 国分公共職業安定所

事業主の皆様、労働保険（労働保険・雇用保険）への加入はお済みですか。

労働保険は、労働者を一人でも雇用していればその事業主は加入することが義務付けられている国の保険制度です。

○加入手続 労働基準監督署若しくは公共職業安定所で直接行うか労働保険事務組合（商工会議所・商工会等）又は社会保険労務士へ事務委託

▽問い合わせ先 加治木労働基準監督署

TEL 0995（63）2035

国分公共職業安定所

TEL 0995（45）5311

無料調停相談会

鹿児島調停協会連合会

鹿児島調停協会連合会が、調停制度の普及を図るため、無料調停相談会を開催いたします。

○日時 平成18年11月14日（火）午前10時から午後3時まで

○場所 山形屋デパート 1号館7階「1号社交室」

鹿児島市金生町3-1

○参加費 無料

○相談内容 交通事故による損害賠償、土地建物の売買・譲渡、金銭の貸借、土地の境界等をめぐる民事上のもめごと

や、婚姻、離婚、夫婦関係、親子関係、扶養、相続等に関する家族、親族間のもめごとなどについての調停手続の利用に関して

○受付 予約制ではありませんので、直接会場で受付をします。

○担当者 民事調停委員 家事調停委員

▽問い合わせ先 鹿児島調停協会連合会

鹿児島市山下町13-47

鹿児島家庭裁判所内

TEL 099（222）7121

内線4550又は4612

「振り込め詐欺」に注意 加治木税務署

最近、税務職員を装い、現金自動預け払い機（ATM）を操作させ振込みを行わせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。

税務職員が納税者の皆様に電話でお問い合わせする場合は、提出していただいた申告書等を基に、その内容を御本人に確認することを原則としています。

税務署や国税局では、国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません。フリーダイヤルへの連絡を求

食 ⑤堆肥無料配布(約1ト

○内容 ①子牛とのふれあい
②乳搾り体験 ③こどもス
ケッチ ④牛乳試飲・牛肉試

市場

○場所 霧島市隼人町西光寺
496番地 始良郡中央家畜

後3時

○日時 10月28日午前10時～午
後3時

進と牛乳・乳製品の消費拡大の
キャンペーンを、2006年鹿
児島県ホルスタイン共進会(乳
用牛のコンテスト)と同時開催
します。

お客様感謝デー開催 鹿児島県酪農業協同組合連合会

イベント

TEL 099 (255) 8118

分室

加治木税務署
TEL 0995 (62) 2161
熊本国税局税務相談室鹿児島
分室

▼問い合わせ先

められたり、還付金受取のため
に現金自動預け払い機(AT
M)の操作を求められるなど不
信な電話があった場合には、指
示された電話番号(フリーダイ
ヤル)に連絡することなく、最
寄の税務署や税務相談室にお問
い合わせください。

▼問い合わせ先 後藤秀行
TEL 0995 (63) 5387

町老人クラブ連合会 県郷友
会 町隊友会 町自衛隊父兄会

○主催

○入場料 無料

○副題…迫り来る危機

○講師 元航空自衛隊 新田原
基地司令 空将補 市来徹夫氏

○場所 福祉センター

○日時 10月7日午前10時～午
前11時30分

次の日程で、講演会を開催い
たします。どなたでもお気軽に
御参加ください。

防衛講演会 町老人クラブ連合会

講座

TEL 099 (253) 6262

当日は、090 (7441)
7336

▽問い合わせ先 鹿児島県酪農
業協同組合連合会

○お願い ①会場までは、公共
機関を御利用ください(JR車
人駅からシャトルバスを予定
しています)。②共進会出品牛
には、近づかないでください。

浄化槽の適正な維持管理について

～美しい川や海を守るために、定期検査の受検のお願い～

浄化槽の維持管理には保守点検、清掃、定期検査があります。

保守点検

・浄化槽が正常に機能するように、
機器の調整や消毒薬の補充を行
います。



*浄化槽の保守点検は知事の登録を受け
た保守点検業者に委託してください。

清 掃

・浄化槽内にたまった汚泥などを
抜き取ります。



*浄化槽の清掃は市町村長の許可を受け
た清掃業者に委託してください。

定期検査

・保守点検や清掃が適正に実施さ
れているかを確認します。



※図は、(財)日本環境整備教育センター発行「きれいな水のために 浄化槽のはなし」6頁『浄化槽を支える人たち』から転載しています。

検査料金	5人槽～10人槽
単独処理浄化槽	4,000円
合併処理浄化槽	6,000円

*単独処理浄化槽：トイレ排水のみを処理する施
設です。

*合併処理浄化槽：トイレ排水のほか台所、風呂、
洗濯などの雑排水を処理する施設です。

・浄化槽の定期検査は、

保守点検や清掃とは別に受ける必要があります。

浄化槽管理者が受けることとなっています(浄化槽法)。

(財)鹿児島県環境検査センターが行います(連絡先:099-223-3185)。

平成17年度から家庭用の浄化槽についても実施しています。

事前に(財)鹿児島県環境検査センターからはがきにより実施日等の通
知があります。

高齢者福祉制度を御利用ください

65歳以上の方を対象にした、いろいろな福祉制度があります。

自宅で生活をするために、家事などで手伝いが必要な方

→介護予防ホームヘルプサービス

内容 月2回、1回2時間、買い物、洗濯等の家事支援を行います。
対象 ひとり暮らしの高齢者で支援が必要な方（介護保険対象者を除く。）
費用 1時間当たり80円



家にとじこもりがちになってしまう方、体力づくりをしたい方

→介護予防デイサービス

内容 デイサービスセンターで体力づくりや趣味活動を行います（送迎あり）。
対象 ひとり暮らしの高齢者でとじこもりがちの方（介護保険対象者を除く。）
費用 1回447円（別途食事代等500円かかります。）

自分で食事を作れるようになりたい、又はねたきりや重い障害で食事の準備ができない方

→「食」の自立支援サービス

内容 自立した食生活を送れるようサービスの調整、配食支援を行います。
対象 体力の低下、障害により食事の調達が困難な高齢者等
費用 535円～650円（世帯の収入により異なります。）

介護をされていて紙おむつ代が大きな負担になっている方

→紙おむつ等給付券

内容 月3,000円分の紙おむつ等給付券を支給します。
対象 在宅のねたきりで紙おむつ等を使用する高齢者等を常時介護する方

ねたきりで寝具類の洗濯が大変な方

→寝具类等洗濯乾燥消毒サービス

内容 寝具類の洗濯、乾燥、消毒を行います。
対象 ねたきりの高齢者等
費用 1割負担（寝具類の種類によって異なります。）



ひとり暮らしで、体が弱いため火の扱いに不安がある方

→高齢者日常生活用具

内容 虚弱な高齢者等に火災警報機、自動消火器、電磁調理器を給付します。
対象 虚弱な高齢者
費用 世帯の収入によって異なります。

ひとり暮らしや高齢者だけの世帯で、緊急の時に不安がある方

→緊急通報体制等整備事業

内容 急病、災害時などに対応できるよう緊急通報装置を設置します。近隣の協力者2名以上が必要です。
対象 虚弱な高齢者等で低所得世帯に属する方
費用 無料

その他、お困りのこと、不安に思っていることなど、お気軽に御相談ください。

【相談・問い合わせ先】 健康福祉課 電話 62-2111

福祉サービス係（内線505）

高齢者支援係（地域包括支援センター）（内線508）

健康増進計画『ヘルスプランかじき』

平成18年3月に策定した健康増進計画「ヘルスプランかじき」では、重点的に取り組む分野として、「心の元気」「運動」「食生活」「歯の健康」の4項目を挙げて推進しています。今月は、「心の元気」について紹介します。

～ストレスをためる前にリフレッシュ～

現代は情報化社会で便利になった一方で、疎遠な人間関係、多様な社会環境の中で、ストレスを抱える人が増える傾向にあります。過度のストレスは、心の元気度を落とすだけでなく、体調にも大きな変化を及ぼし、様々な疾病を引き起こすことがあります。

ストレスや悩みがあっても、家族や周囲の人に相談する事ができたり、十分な休養がとれたりすると、ストレスや悩みを軽減することができるのではないのでしょうか。

◆町の現状は・・・

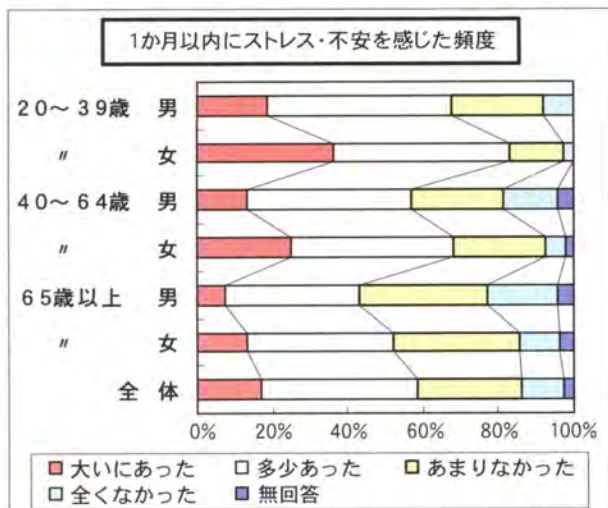
1 町民アンケート結果から

- 1か月以内にストレス、不安を感じた頻度は、全国・県と比べると高く、特に20～39歳の女性が高くなっています。
- リフレッシュの時間が「よくある」と回答した人は、年代が高くなると増えています。
- 家族や仲間との間で気持ちを伝える会話の頻度があまりない、相談相手がいないとそれぞれ答えた割合は40～64歳の男性が高くなっています。
- どの年代も80%の人が、趣味・生きがいがあると答えています。
- 睡眠で休養がとれていない人の割合は、全国・県より低く17.8%となっています。



2 保健統計から

- 自殺者の死亡割合が増加傾向にあります。



最近1か月以内にストレスを感じた人の割合

全 国	54.6%
加治木	58.3%

参考：全国の数値
平成8年度健康づくり
に関する意識調査

お知らせ

心の健康相談として次のところがあります。お気軽に御利用ください。

● 始良保健所

医師相談 11/17・2/16（要予約）

保健師相談（随時）

電話 0995-42-0480

● 精神保健福祉センター

精神保健・アルコール・思春期相談等にも応じています。

医師相談（要予約）

電話相談（随時）

電話 099-255-0617

※町保健センターでは、毎週月曜日午前9時30分から11時まで健康相談を実施しています。健康づくりに御利用ください。

心の元気のために・・・

次のことから取り組んでみませんか。

- ✚ ストレスと上手につきあおう。
- ✚ リフレッシュできる場と時間をつくろう。
- ✚ 相談できる場・人をつくろう。

ジェンダー(社会的文化的に作られた性差)からの解放は男女共通のテーマです。

シリーズ No.54

男女共同参画



県民交流センターで加治木町のグループが実践発表!!



県の男女共同参画週間(7/23~7/30)に鹿児島市の交流センターで行われた男女共同参画フォーラムで、加治木町の自主学習グループ「ステップかじき」の皆さんがワークショップ(研究集会)を開きました。「私が私らしく生きるといふこと」~言いたいこと話してみませんか?~と題して、39人の参加者の皆さんが、2つの寸劇を見て、家庭生活の中で「なんだかおかしい」と思っていることを一緒に考えました。寸劇や、グループ討議も好評で、熱気にあふれ、泣き笑いもありました。

フォーラム全体会では、「共につくるこれからの地域—参画、協働、人権—」について、鹿児島大学教授武隈晃氏とオフィスピュア代表のたもつゆかり氏の対談、さらに「男女共同参画の学びから地域づくり活動へ」と題して、薩摩川内市、出水市の方が事例発表されました。

また、「スクールセクシュアルハラスメントの現状と課題」について、全国ネットワーク代表の亀井明子さんの講演もありました。“相手の意に反した性的な言動で、職場環境・教育環境を悪化させてはなりません。セクハラは人権の侵害です。”と事例をあげながら話されました。

「ステップかじき」は毎月第3火曜日夜7時から9時まで福祉センターで学習しています。

ワークショップ参加者の意見からー

- こんないい機会をありがとう。自分の問題を話せて良かった。(鹿児島市40歳代)
- 寸劇の内容は自分の周りにもよくあることで、考えさせられた。(えびの市50歳代)
- 思ったことを自由に言えてよかった。思い切ってみんなに話してみよう。(薩摩川内市70歳代)
- みんな悩みを抱えながら生きているんだなと思い、自分も前向きになった。(加治木町30歳代)
- 寸劇が熱演されメッセージが伝えられた。加治木からいい発信ができた。(加治木町70歳代)

● 子ども虐待の通告や相談

児童虐待が疑われる子どもの存在に気づいた場合、すぐに、市町村、福祉事務所、児童相談所に通告しなければなりません。 ※ 通告を受けたら、すぐにネットワークで対応します。

● 女性相談(無料)

毎週火曜日 9:00~12:00 電話相談・面接相談

自分らしい生き方、子育て、介護、DV、セクハラ、離婚などいろんな問題を、女性相談員と一緒に考え、あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いをします。

相談専用電話 62-2230 又は 役場 62-2111 (内線281) 秘密は厳守します。

教育委員会だより

加治木町教育実践発表会を開催

加治木町教育委員会では、町内の各学校・園の様々な教育活動を、教職員や保護者に発表する場として初めて教育実践の発表会を開催しました。

7月26日の会では、まず柿内教育長が学校教育のあるべき姿について基調講話を行い、その後、「心と体を育む活動」を進めている錦江幼稚園・「学力向上推進事業」を推進している柁城小学校・「中学校学力向上推進事業」に取り組む加治木中学校・「地域塾などの社会教育」を進める社会教育課の、それぞれの代表が、日ごろの取組を発表しました。

会場には、90人近くの教職員と、90人を超える保護者が集まり、加治木町における教育の状況に聞き入っていました。会場の保護者からは「このような学校の取組を多くの保護者に広報してほしい」という意見も出ました。来年の2月2日の柁城小学校の学力向上の研究公開では「学校と家庭の連携部会」を設け、各校区の家庭での基本的生活習慣形成や学力向上への取組を確認しあおうと考えています。

加治木町教育実践発表会



基調講話をする柿内教育長



様々な昆虫について標本をもとに講義され、子どもたちは夜が更けるのも忘れて聞き入っていました（写真上）。

2日目は、環境学習として、ごみの処理現場の見学とごみの分別を実際に行い、午後は、保健センターで郷土料理の実習をしました。

3日目は、隈原ニンジンの植付け体験を行いました（写真右）。

機械でまいた種を足でいねいに押していきました。ニンジンができればキャロットジュース作りを計画しています。

夏休みの3日間、塾生の子どもたちは、ふるさとについて体験を通して学ぶことができました。

「やまこっ塾」の宿泊学習

地域の縁（えにし）を生かしながら、異年齢による集団活動を通して子どもたちを育成していく地域塾では、このたび、中学生1人、錦江小児童19人が参加し、塩入公民館での宿泊学習を行いました。

1日目は、さえずりの森で、花炭作りや炭電池を作製しました。炭が電気をおこすことに、子どもたちから驚きの声が上がりました。

夜は、講師を招いて、昆虫についての話を聞きました。加治木町に生息している



教育委員会総務課の事業経過

加治木幼稚園の内装改修工事と扇風機設置
加治木小・加治木中のパソコン新規入替え
給食センターの消毒保管庫の導入
加治木中の通路外壁の改修
柁城小のコンテナ室窓枠改修
錦江小の特別教室改修

加治木町ふれあいルームの紹介

加治木町教育委員会が平成16年度に設置したふれあいルームには、常時指導員が滞在し、不登校で悩む児童生徒を受け入れています。

子どもさんの不登校のことで、相談にも応じていますので、いつでも御連絡ください。

TEL 62-4055（不在時 62-2111 内線 341）

耳より情報

知識のオアシス 図書館です!!



「難儀でござる」

岩井三四二／著 光文社

霸王・信長に金を無心する役となった公家、隠居せぬ血気盛んな老夫、いい人だけど無意味な籠城を続ける我が殿…。歴史的大事件の陰で密やかに咲いた、まことに億劫な出来事に振り回される男たちを描く。



「吹きぬけの青い空」

志津谷元子／作

福田岩緒／絵 学習研究社

小学5年生の真を中心に老朽マンションに住む4家族が、管理人からの立ち退きを迫られながらもそれぞれの立場や考えをぶつけ合う心の交流を描く。第14回小川未明文学賞大賞作品。

その他の新着本

赤い指……………	東野圭吾
温室デイズ……………	瀬尾まいこ
ダブルハピネス……………	杉山文野
アモス・ダラゴン7……………	ブリアン・ペロー
とぶキャベツのひみつ……………	柏葉幸子
たまごにいちやんぐみ……………	あきやまただし
りんごりんごろりんごろりん……………	ひだのかな代



「かっぱのかっぺいとおおきなきゅうり」

田中友香子／作・絵 徳間書店

ひでりつづきで食べ物がなくなり、おなかをすかせたかっぱのかっぺい。おおきなきゅうりを運ぶ不思議なおじいさんをみて、いそいで後をおいかけますが…？はたして、かっぺいは無事にきゅうりを食べられるのでしょうか。

おはなし会の
あんない
(毎月第2土曜日)

- 日 時：10月14日(土) 午前10時30分から
 - 場 所：図書館絵本コーナー
 - 内 容：絵本の読み聞かせなど
- ※ どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。



10月の休刊日：2日(月)・9日(祝)・16日(月) 23日(月)・30日(月)

特別企画 「松^{まつ} 風^{かぜ} 便^{だよ}り」 椋鳩十文学記念館です!!

癒しの合唱リラの会

椋鳩十作品の流暢な朗読
西塩入子ども会

体に響く室内演奏 加音オーケストラ

夏休み特別企画マヤフェスタ
椋鳩十文学記念館

椋 鳩十文学記念館で夏休みを有意義に過ごしていただくと、マヤフェスタ実行委員会主催で、七月二十九日、リラの会、鹿児島童話会、加治木町読書会、加音オーケストラ、西塩入子ども会、町史談会会長の松田繁美さんのボランティアの協力を得て、マヤフェスタが催されました。

我が町には、全国に胸を張れる施設があることを再確認した一日となりました。

帰りに、氷菓子と花の苗のお土産付きで、参加者は満足げに記念館を後にしました。



松田繁美さんの軽妙な昔語りに聞き入る参加者

椋鳩十文学ファンの親子連れや小・中学生の友人同士など実行委員会も予想していた二百十一人も参加者となり、冷房が入っている室内会場が参加者の熱気で充満するぐらいの大盛況となりました。

オープニングの合唱に始まり、口演童話、室内楽演奏、昔語りなど多彩な演目が演じられ、環境保全をテーマにしたブラックシアターでは、思わず「こわい！」と叫ぶ子どもの声がいかに参加者が演目に集中していたか物語っていました。

第16回椋鳩十文学記念館賞全国読書感想コンクールの応募締切日は9月30日です。

竜門句会

父の背ナ流す加減や墓洗ふ
遠雷やふつふつ煮込むカレー鍋
語り部の鳴咽まみれの原爆忌
蚊の透きて見ゆ棟梁の鉋屑
驚草の月に飛翔のかまえせり
放牛の呼び名はやまと敗戦日
母に文炎ゆる思ひや特攻碑
折鶴に息を吹き込む原爆忌
母の亡き初めての夏ラムネ買ふ
虚飾なき病棟メニユー冷奴
そうめんのすすする音のみ聞こえれば
硯洗や筆の穂先も懇ろに
生を死を粗末にするなよ蟬時雨
梅雨明けや補聴器に混む鳥の声
積乱雲介護の髪を掻き上げて
帽振れてふ言の葉ありぬ敗戦忌
夏祭りまぶしくなりぬ踊り連
荒梅雨の水抜き山の膝なほす

酒句 君江
藤原 壽子
岩田美知江
谷口 鉄雄
藤崎 文庫
宮脇 弘
郡山マサ子
川畑 克己
津曲 芳夫
脇本 星浪
中村 勉
波江野霧石
田代 俊泉
竹山 洋子
神村 洋子
稲恒 寧夫
犬童 利春
川崎 黒兔

役場町民室に 「返本箱」 を設置しました

新たに役場南庁舎1階の住民課隣の町民室に、町立加治木図書館・県立図書館の本等用の返本箱を設置しました。利用時間は、祝祭日を除く月曜日～金曜日の午前8時30分から午後5時15分までです。御利用ください。

※ 長さ30cm、厚さ5cm以上の大型本及びビデオテープは、これまでどおり図書館の窓口へ返却してください。

お願い

自宅に置き忘れたままの町立加治木図書館・県立図書館の本等がありましたら、返本箱に投函してください。



→ 役場町民室に設置された返本箱

問い合わせ先 図書館
(TEL 62 - 2605)

郷土館コーナー

時代の変遷と薩摩の楽器「天吹」

尺八を小型化したような自作の竹笛「天吹」は、薩摩藩の武士のたしなみとされた「天吹」・「野太刀自願流」・「十一日他界」だけが同氏に師事薩摩琵琶の「一つで、薩摩藩にしか見られない独特な楽器です。しかし、「天吹」の起源や由来等については、諸説がありはうきりしません。

「天吹」は、薩摩の郷中教育の中で伝承され、鹿児島市内の「健児の舎」の青少年等を中心に広く吹奏されてきました。ところが、明治三十年頃、学舎が「勉強の妨げになる」として、禁止令を出したため、急速に衰退していったようです。

しかし、昭和三十年現在、鹿児島市で唯一の伝承者であった郷中教育の学舎「青雲舎」が復興しました。また、本町でも平成十二年、精矛神社内に記念大会誌とCDの寄贈がありました。是非、「天吹」の素晴らしき幽玄な音色を聴きに御来館ください。

大田良一氏（昭和三十四年没）から、高校教師であった本町飯屋町の白尾國利氏（本年五月十一日他界）だけが同氏に師事して天吹の吹奏法等すべてを修得されました。白尾先生は、薩摩の伝統楽器「天吹」の継承の必要性を強く認識すると共に、その使命等から昭和五十六年薩摩琵琶愛好家等と呼びかけ「天吹同好会」を創立されました。以来、毎週一回鹿児島で吹奏の稽古があり、本年六月創立二十五年記念大会が開催されました。郷土館には、前記二十五周年記念大会誌とCDの寄贈がありました。是非、「天吹」の素晴らしい御遺志を理解し同好会員の御指導の下、稽古の成果が着実に上がっています。



うぶ声

矢野 藤崎 井上 川畑 西垣 出生児
 杏 夏 龍 華 明 紗 保護者
 佳 菜 桜 怜 浩 自治会
 慎太郎 宏秋 誠二 英聡 上浜
 岩原南 上木田 蔵王団地 赤坂

軸屋 尊斗 敏美 赤坂
 本田 明一 裕一 須崎
 切通 楓花 幸二郎 東塩入
 末永 美優 伸哉 高井田
 ▼8月15日までに住民台帳に記
 載された方を掲載しました。



香典返しにの代わりに御寄附を
 いただきました。厚く御礼申し上
 げますとともに故人の御冥福を
 お祈りいたします。

御寄附

() は故人

◆社会福祉協議会へ◆

上浜 平郡 すみ江 (夫) 末男65
 里ノ下 佐藤 篤子 (夫) 次男69
 竹下 入部 兼昭 (母) 和子73
 西ノ原 市来 エミ子 (夫) 達也79
 菖蒲谷 上村 エミ子 (夫) 親義76
 田中 城 恵子 (父) 國廣95

里ノ上 犬童 幸子 (夫) 初男75
 東塩入 野間 忠夫 (妻) 麗子71
 須崎 神宮 弘 (子) 忠久34
 赤谷 前田 三枝子 (夫) 康德56
 毛上 曲田 数則 (母) イ子96
 天神 片平 カズ子 (夫) 春次75
 下浜 山下 一巳 (妻) 典子78
 ▼8月15日までの御寄附を掲
 載しました。



9月・10月医療機関在宅医表

都合により変更になる場合がありますので、必ず事前に御確認ください。

月 日	医療機関	所在	電 話	医療機関 (小児科)	所在	電 話	医療機関 (眼科)	所在	電 話
9月 17 (日)	おばた泌尿器・ひふ科	加治木	62-7100	いかりこどもクリニック	国 分	48-5858	田中眼科医院	始 良	65-3986
18 (祝)	浜崎クリニック	加治木	62-8588	希望ヶ丘病院	始 良	65-3207	渡辺眼科クリニック	国 分	45-6888
23 (祝)	川島クリニック	加治木	62-7200	こどもクリニック山崎	始 良	65-1350	い ぢ ち 眼 科	国 分	47-3618
24 (日)	青葉クリニック	国 分	64-0646	たちくら小児科	国 分	47-1211	神 村 眼 科	始 良	64-5556
10月 1 (日)	とくだクリニック	溝 辺	64-1717	かわの小児科	隼 人	42-8866	隼人福島眼科	隼 人	64-2940
8 (日)	西園耳鼻咽喉科	加治木	62-8787	すこやかクリニック	加治木	62-0308	西 眼 科 医 院	加治木	62-2526
9 (祝)	さんのう内科	加治木	63-3000	国分生協病院	国 分	45-4806	椎原眼科医院	隼 人	43-1050
15 (日)	松本外科胃腸科	加治木	63-1911	いかりこどもクリニック	国 分	48-5858	青雲病院眼科	始 良	66-3080
22 (日)	加治木中央クリニック	加治木	63-8800	あいらい小児科	始 良	66-0115	田中眼科医院	始 良	65-3986
29 (日)	加治木駅前クリニック	加治木	62-2222	きたはらこどもクリニック	国 分	64-0677	渡辺眼科クリニック	国 分	45-6888
診療時間	午前9時～午後5時			午前9時～午後5時			午前9時～午後1時		

平成18年
事業所・企業統計調査

10月1日は事業所・企業統計調査



全国すべての事業所や企業
 が調査の対象です。
 調査員が調査票を持って皆
 様の事業所をお訪ねいたし
 ます。
 どうぞご協力ください。

9月下旬から調査員がお伺
 いします。
 調査員は「調査員証」を必
 ず携行しています。

総務省統計局 加治木町

9月の納期 (納期限10月2日)

納期限までに納めましょう。

区 分	9 月	10 月	11 月
軽自動車税	納め忘れはありませんか。		
固定資産税	第3期		
町県民税普通徴収		第3期	
国民健康保険税	第3期	第4期	第5期
介護保険料普通徴収	第3期	第4期	第5期

納税は手軽で便利な口座振替で！

申込みから振替開始まで約1か月を要します。

問い合わせ先 税務課 TEL 62-2111 (内線 101～106)

1等・前後賞合わせて2億円

オータムジャンボ宝くじ

—9月25日(月)から発売!—

◎発売期間 平成18年9月25日(月)～10月13日(金)

全国の宝くじ売場 1枚300円 売り切れしだい発売終了!

◎抽せん日 平成18年10月18日(水)

この宝くじの収益金は、市町
 村の明るいまちづくりや環境対
 策、高齢化対策など地域住民の
 福祉向上のために使われます。

★1等 1億5,000万円 × 26本
 前後賞各 2,500万円
 ★2等 1,000万円 × 26本
 ★3等 100万円 × 260本
 ★4等～6等 少額賞金も豊富

「お知らせ」が電話で聞けます。 ☎ 62-2541

ホームページアドレス <http://www.synapse.ne.jp/kajiki/>

まちかど探訪 はい、チーズ



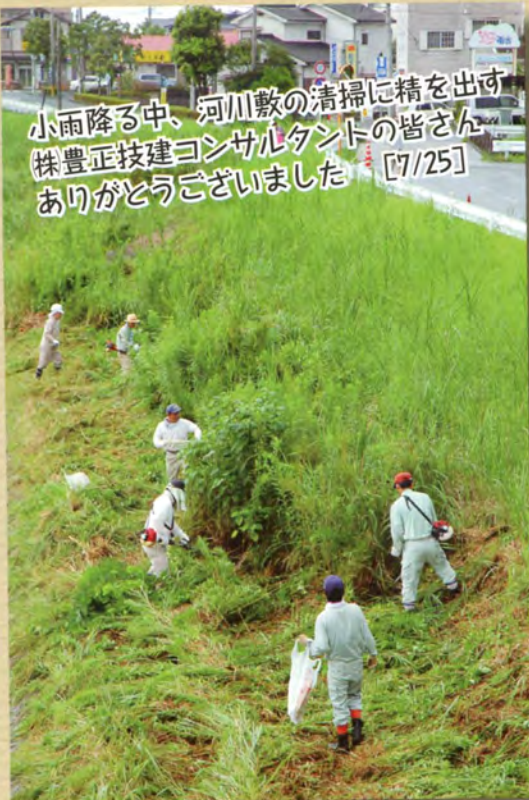
健闘し満足顔の柁城小学校ミニバスケットボール
スポーツ少年団の皆さん [8/12]



切り身は食べていても大きなマグロは初めて
加治木やまこっ塾の錦江小学校の皆さん [7/30]



小雨降る中、河川敷の清掃に精を出す
株豊正技建コンサルタントの皆さん
ありがとうございました [7/25]



マヤフェスタの帰りに水菓子と花の苗の
お土産を手にする柁城小学校の皆さん [7/30]



竹下自治会の
松永洋一さん家族の一員です
孫の吉原 慧くんの手で遊ぶ
スズメのピィちゃん [8/9]



お蔵入りは 忍びない!!



きれいに つけてよわ

小山田太鼓踊保存会

太鼓担当 三好 茂さん

いよっ!! 南原屋!!

小山田太鼓踊保存会

親鉦担当 南原 峰雄さん



阿吽の呼吸

西別府吉左右踊・太鼓踊保存会

ドラ打ち担当(紅墨顔) 片ノ坂雄治さん

ドラ打ち担当(白紅顔) 岩元 真一さん

QRコード



携帯電話から町公式
携帯電話用HPに
アクセスできます

人口・世帯の動き

平成18年8月1日現在

◎総人口 22,851人(-27)

男/10,541人(-12) 女/12,310人(-15)

出生7人/死亡15人/転入101人/転出120人

◎世帯数 9,029世帯(+20)

※()内は前月との比較

今月の表紙

【小山田太鼓踊保存会の

田中 照一さん(右)と満留 章吾さん(左)】

今年の町太鼓踊大会では、小山田太鼓踊保存会の当日の準備状況取材させていただきました。

表紙は、身支度を終えたお二人が精矛神社近くの日陰で静かに出番を待つ時のスナップ写真です。

取材中、和やかな準備の中にも、四百年の伝統を継承する皆さんの情熱が伝わってきました。

保存会の皆様、ありがとうございました。

9月

September

日	月	火	水	木	金	土
17 中学校体育大会 県民体育大会 (川薩地区) 家庭の日	18 可燃A 敬老の日	19 可燃B 女性相談	20 不燃B びん・かんB	21 可燃A 心配ごと相談 母子健康手帳交付	22 可燃B フラA 2歳児健診	23 秋分の日
24 小学校運動会 (永原・竜門)	25 可燃A 健康相談 保健センターで 遊ぼう会	26 可燃B 女性相談	27 紙A 紙B	28 可燃A フラB 母子健康手帳交付	29 可燃B 10月2日まで ●固定資産税・都市計画税(第3期) ●国民健康保険税(第3期) ●介護保険料普通徴収(第3期)	30 錦江湾クリーンア ップ作戦・秋の部

10月

October

日	月	火	水	木	金	土
1 小学校運動会 (加治木・柁城・錦江)	2 可燃A 健康相談(栄養)	3 可燃B 1歳6か月児健診 女性相談	4 2か月児健康相談	5 可燃A 心配ごと相談 3か月児健診 母子健康手帳交付	6 可燃B フラA	7
8 町民体育祭	9 可燃A 体育の日	10 可燃B 女性相談	11 不燃A びん・かんA	12 可燃A フラB 3歳児健診 母子健康手帳交付	13 可燃B 特設人権相談 農地法各条申請締切	14 加治木とれたて市
15 町立幼稚園運動会 家庭の日 防火の日(サイレン)	16 可燃A 健康相談(栄養) 保健センターで 遊ぼう会	17 可燃B 小学校陸上記録会 2歳児健診 女性相談	18 不燃B びん・かんB 行政相談	19 可燃A 心配ごと相談 母子健康手帳交付	20 可燃B フラA 町行政改革 住民説明会	21 青少年育成の日
22	23 可燃A 子宮がん検診 結核検診	24 可燃B 子宮がん検診 女性相談	25 紙A 紙B 子宮がん検診	26 可燃A フラB 子宮がん検診 母子健康手帳交付	27 可燃B 子宮がん検診	28
29	30 可燃A 健康相談	31 可燃B 女性相談	10月1日 事業所・企業統計調査基準日 10月31日まで ●町・県民税(第3期) ●国民健康保険税(第4期) ●介護保険料普通徴収(第4期)			
						10月20日 町行政改革住民説明会 〔午後7時から 福祉センター〕

10月 上水道休日・夜間緊急時修繕工事当番表

※工事費用（基本料金5,000円＋材料費及び工賃）は個人負担です。

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
業者	福光		第一建設(株)							吉川		福永建設(株)					錦江		沖産業(有)					加バ		(有)太平洋水道					鳥丸		迫村工業(株)	

加治木町管工事組合

(有)上村機設工業 小山田1531 TEL 62-4080	福光設備工業(株) 宮島31-14 TEL 66-2662 夜間TEL 66-1814	吉川設備 木田4749-4 TEL 62-2687	(有)錦江設備地下工業 錦江町221 TEL 62-2839
(有)加治木パイピング 港町131-160 TEL 63-2480 夜間TEL 62-5122	(有)鳥丸設備工業 反土4-15-429 TEL 62-4233	(有)尚武組 小山田192-2 TEL 63-3426	迫村工業(株) 反土3246 TEL 63-1647
(有)大洋水道 木田4599-3 TEL 63-4196	沖産業(有) 朝日町173-1 TEL 63-4832	福永建設(株) 反土16-35 TEL 63-0400 夜間TEL 090-3798-4150	第一建設(株) 朝日町2 TEL 63-4217
(株)山藤建設 本町3 (正) TEL 090-9070-9080 (副) TEL 090-3328-6972	(株)岩澤組 新生町10-357 (正) TEL 090-5925-1084 (副) TEL 090-1190-5915	(有)ナカタマリ 木田4242-6 TEL 090-4585-5302	

1. 土、日、祝日及び夜間の修繕工事は上記の加治木町管工事組合が行います。
2. 土、日、祝日及び夜間の修繕工事は緊急時のみ御依頼ください。
3. 水道施設の新設、増設、改造等は町指定給水装置工事事業者以外はできません。
4. 家屋の改築、取り壊し等をされる場合は水道メーターの破損、紛失に御注意ください。
5. 水道の休止、料金のお問い合わせの際は、水道のメーター検針票（お知らせ票）、領収書に記載してある需要家番号をお知らせください。